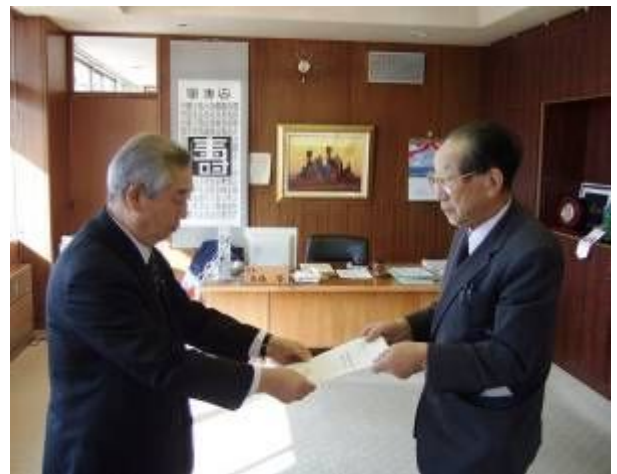


資料館の支援を要望

議会は満場一致で採択



高橋町長に要望書を手渡す太田理事長（町長室で）

深澤晟雄の会では去る12月8日「深澤晟雄資料館の健全な運営を確保する運営費助成等に関する要望書」を高橋町長と佐々木議長に提出しました。

要望書は「資料館オープン以来全国各地から来館し、町の交流人口増にも寄与している。記録映画の全

国上映やマスコミ報道などで『生命尊重の町・西和賀』

に対する全国的な反響は

予想をはるかに超えている。このため資料館の果た

す役割は大きく、NPO法人だけではその期待に応えきれない。運営に伴う人

材や運営費助成等に町の支援をお願いしたい」という内容です。

要望書は12月議会で取り上げられ、満場一致で採択されました。

劇映画は「いのちの山河」に

製作支援の「岩手の会」結成

深澤村長の生命行政を劇映画化する計画が具体化し、シナリオも完成して2月から撮影が始まります。映画の題名も「いのちの山河〜日本の青空II〜」と決まりました。今夏の全国上映をめざして製作準備が進められています。

12月10日には同映画の

「製作・上映運動を成功させる岩手の会」が結成され、生命尊重行政を岩手か

信しようと思民ぐるみの

映画作りをめざしています。当面は2億円の総製作

費を賄う1枚千円の製作協力券の販売に取り組んで

雪灯り協賛開館

深澤晟雄資料館は3月末日まで休館しますが予約を受けて開館します。予約は電話8533838へ。なお、2月7日、8日は通常の時間で雪灯りに協賛し開館します。

あけまして
おめでとう
ございます



本年も深澤晟雄の会と深澤晟雄資料館に対し
皆様の温かいご支援とご指導をお願い申し上げます。

2009年 元旦

特定非営利活動法人

深澤晟雄の会理事長 太田 祖電

ほか役員・事務局一同

連帯感育む「一体態制」論



全国初の乳児死亡ゼロを達成した昭和37年は「移動村民室」と名づけて村内13か所で村民の声に耳を傾けた。(右から2人目が深澤村長)

深澤語録を訪ねて ⑪

昭和37年の広報さわうち1月号掲載の「新春に思うこと」より。この一文は政治家一人の力は弱いという前提に立ち、住民意識の変革と高揚を図るべくそのヒントを投げかけ、住民との連帯感を醸成しながら行政を演出する良識ある「指導者論」といえよう。

(「北の思想」の著者・菊池達也氏評)

「健康で豊かで文化的な生活」これを切なる願いとして皆様とともに努力して

まいりました。そして、その悲願の道はいかに険しいものであるかを知りすぎるほど知りました。病魔にうめき苦しむ人々、天寿に背いて去るはかない人々、景気不景気には全く無縁な貧しい人々、私たちの仲間の不幸せはいつまでも続き、村の暗い影はいつまでもつきまっついております。住民の健康確保の為に力んでみても、土地改良や畜産をいかに叫んでみても、雪の征服や僻地解消にいか

もその成果の微々たることに私は暗然とせざるを得ません。政治の難しさ、私の力の足りなさを沁々と感じざるを得ません。しかし、私はこの悲願を断念するわけには参りません。健康で豊かであることが幸せの絶対要件である限り私はこの道を断固として歩み続けることでありましょう。だから従前にも増して私を叱り、私を励まして下さるであらう皆様を期待申し上げております。

それこそ、私の政治理念である「一体態制」だと存じます。一体態制とは全体主義に見られるように指導者の考えに無批判に一体になることではありません。目的手段が概ね住民に共通のものであり、だからこそ、その達成が住民各自の責任に連なる共通のものである場合に真に民主的な一体態制と申せましょう。

民主主義の特徴は自己責任による自由だと申しても

いいでしょう。もしも健康や土地改良が住民の幸せの基礎的条件だとするならば、それは一人ひとり俺がやらなければならないんだという責任の自覚こそ必要であり、その責任の集計が即ち一体態制ということになりましょう。放任して立ち上がり得ない貧しい方を救い上げるのが正しいとするなら、住民の一人一人がそのことに責任の自覚を持つことが一体態制だと申していいでしょう。

政治家一人の力は弱い。だから住民の一体態制を築く為に有益なヒントと刺激を与え、その強まった態制をバックとする施策を強力に推し進めることが政治家の任務ではないでしょうか。このようなことを考えながら私は、指導者ヅラをした号令者でなしに一体態制を狂信的に主張する一住民たる村長として私の重責を果たしたいと念じております。